

**30歳以上、和装が人気**

「宝船」「鶴」「松」「扇面」など江戸時代の柄を再現

ノバレーゼ、手刺繍・織物の婚礼和装を自社デザイン

ウエディングプロデュース・レストラン運営の(株)ノバレーゼ(本社:東京都中央区、浅田剛治社長、マザーズ上場、資本金:5億9千万円)は、「引き振袖」と「打ち掛け」の婚礼和装を初めて自社でデザインし、運営するウエディングドレスショップ「NOVARESE 銀座」で9月からレンタルを開始しました。

「引き振袖」は創業約455年の京友禅の老舗「千總(ちそう)」と、「打掛」は創業約115年の京都の美術織物会社「龍村美術織物」と共同で制作しました。

全て手刺繍や手染めによる1点ものです。

当社ドレスデザイナーが、30代をターゲットに図柄をデザインし生地・染め色を決め、刺繍・染色・織りを両社に依頼しています。

これまでの当社の和装は老舗呉服屋から仕入れており、図柄は昭和以降に隆盛を極めた、複数のモチーフを細かく組み合わせた風景画のような写実的なデザインで、華やかな色使いが特徴でした。

一方、新作する和装は、江戸時代の中期から後期の着物を参考に、「鶴」「宝船」「松」「扇面」などモチーフを絞り込み、シンプルで大胆な構図が特徴です。

黒や濃紺の下地に金や青・赤の原色系を使い、濃淡がはっきりとした色合いで、能舞台の衣裳のような絢爛豪華で力強い婚礼和装です。



シンプルかつモダンであること 30代女性の凛とした美しさを引き立たせること 着用時には見えない裏柄にまでこだわることなど、ウエディングドレスの制作で培った30代の“本物志向”の新婦が求めるデザインニーズを和装にも取り入れます。

「NOVARESE 銀座」でのお客様の動向を踏まえ衣裳の数を拡充し、運営する全国のドレスショップ全15店で順次取り扱いを増やします。

貸し出し料金は1着40万~100万円で、従来より10万~40万円高い設定です。

婚礼和装 30歳以上に人気

	色打ち掛け	白無垢	黒引き	ウエディングドレス	カラードレス
30歳以上	13.4%	15.1%	8.2%	94.4%	49.8%
		36.7%			
25~29歳	13.6%	10.7%	5.8%	96.0%	67.8%
		30.1%			
24歳以下	11.5%	6.6%	4.1%	98.4%	73.0%
		22.2%			



婚礼和装 30 歳以上に人気、24 歳以下に比べ 14.5 ポイント増し

昨今の婚礼市場は、30代で初婚を向かう女性が増えています。20代に比べ、生活にゆとりがあり結婚式の参加経験も多く、婚礼衣裳や挙式会場に“自分らしさ”を追求する方が多いのが特徴です。

また、古典文化や芸能、伝統的なものの高品質さへの理解が深く、披露宴で和装着用者率が36.7ポイントと、24歳以下と比べ14.5ポイント高くなっています。

当社でも、2009年は前年比約1.5倍、2010年も同比1.2倍と和装の利用頻度が増えています。

こうしたお客様のニーズを先取りし、従来の貸し衣裳にはない高級感やデザイン性で、30代の需要を取り込みます。

モチーフを絞った大胆な図柄の新作



・黒の下地に、鶴が袖から肩越しもう一方の袖へと羽ばたく様子をデザインし、後身頃には荒波を航海する宝船をあしらった大胆な図柄の引振り袖

・濃紺の下地に、扇が舞うデザインで、扇が着物から浮き上がるよう金・赤・青を中心とした輝度の高い色で織り成した打掛

・桜・梅・菊の花を大きく横にあしらい、前身頃やおくみに杜若(かきつばた)の草花を縦にデザイン。四季の花を大胆にあしらった図柄の振り袖。身頃に配した梅は、着物を衣桁(いこう)に掛けた時のみ現れる贅沢な演出



これまで当社が扱ってきた複数のモチーフを細かく組み合わせた煌びやかな和装。

全く異なるデザインのオリジナルをつくることで、幅広いお客様の嗜好に対応します。

